

同窓会 会員総会 8月10日(日)開催!!



皇高同窓会報

題字 皇學館高等学校長 大島 謙

創立五十周年に向け 同窓会の結束を

平成十六年より皇學館高校・中学校長としてお勤めいただいた中村正昭先生には、四年のご勤務を終えられご退任なされました。武道場や新校舎の建設など高校、中学の発展のために大変ご尽力いただきましたこと、同窓会へも何かと協力を賜りましたこと、紙面を借りまして厚く御礼申し上げます。代って、県立白子高校より、大島謙先生がご就任なされました。大島校長はビジネス界のご出身で、五年間民間人校長として、県立白子高校を刷新されてきた実績をお持ちの方であり、私学皇學館高校へも新風を吹き込んでいただけるものと確信いたしますし、同窓会の良き理解者としても大いに期待申し上げます。



皇學館高等学校 同窓会会長 坂田 巧 (第1期生)

まして。早速ご寄付を頂きました同窓会員の皆様方には厚く御礼を申し上げます。この募財活動は単に同窓会だけでなく、全国の宗教関係、学校の関連企業、現役・OBの教職員の方々、大学法人そして後援会も巻き込み、皇學館の組織全体で行っております。今後にも更に同窓会員各位からのご浄財をお願いいたします。

昨年からの同窓会名簿の管理を母校に移管いたしました。実情は住所不明者が大変多く、二九八二通もの会報が送り返されてきます。そこでこの五十周年を機に是非各期で年度会を開催していただきたく思います。同期会の開催により、おのずと名簿が充実されますし、「五十周年をめざして」と冠をつけて開催していただければ、永年眠り続けていた母校愛が再び燃え上がるものと確信いたします。そして平成二十五年の五十周年の時には一期から五十期までの多くの卒業生・在校生が倉田山で相集い、楽しい交流が出来ますことを夢に、同窓会への皆様方のご協力を宜しくお願いいたします。

◇編集発行 皇學館高等学校 同窓会 (本部)
〒516-8577
三重県伊勢市楠部町138番地
TEL (0596) 22-0205 (代)
FAX (0596) 24-3141

◇印刷 (有)青木印刷

会 員 数

◎同窓生	15,175名
◎在校生 (H20.5.1現在)	
1年生	424名
2年生	354名
3年生	392名
計	1,170名

ホームページ

今後会報だけでなく、ホームページを通じて同窓会会員との連絡やコミュニケーションをより一層深めていきたいと考えています。ホームページへのご来訪、ご参加をお待ち申し上げます。<http://www.kogakkan.org/>
※只今、ホームページへの、各種協賛・広告を募集中です。奮ってご参加をお願いいたします。

総 会 ・ ご 案 内

- 日 時 平成20年8月10日 (日) 14:00~
- 場 所 伊勢シティホテル
〈TEL 0596(28)2111 伊勢市吹上1丁目11-31〉
- 会 費 3,000円 ※ただし、今春の卒業生(43期)は、無料招待になっています。
- 受 付 開 始 13:30 ~
- 役 員 総 会 14:00 ~ 14:45
- 会 員 総 会 15:00 ~ 15:45
- 懇 親 会 16:00 ~ 18:00

◎ 岡村浩司氏 (21期・岡村整骨医院長) によるマジック、
中西里絵さん (40期・演歌歌手) による歌謡ショーが予定されています。



着任のご挨拶

第十代校長
大島 謙

本年四月、皇中高の校長を拜命致しました。本誌面をお借りしてご挨拶させていただきます。三重県初の民間人校長として企業世界から県立学校の世界へ飛び込み、五年の月日を過ごしました。そして此の度、御縁をいただきこの伊勢の地へ参りました。着任以来、本校には不思議な居心地の良さを感じ、改めて「一期一会とお蔭様」の想いを強くしております。しかし、同時にまた違和感も感じているというのが偽らざる心境です。その違和感とは、五年前にも県立校で感じたもので「民間と学校世界は何故こんなにも乖離してしまったのだろう。働くところはちよつとやそつとでは潰れない。解雇もされない、無競争、フルフラットな人間関係、生産製造活動に関与しないし関心もなく、(中略)私はそんな『異界』が不思議で、居心地の悪さを感じていた」という、拙著のあとがきに書いた想いに似て妙に懐かしいものでした。今や、「ゆとり教育」という「落ちこぼれ増産教育」の下、公教育自体が「街中化」や「公園化」を通り過ぎ「羅生門化」していると思います。だからこそ、「建学の精神」を重視し、日本人らしい日本人の育成に尽くすことが私学に与えられた大きな責務だと感じます。また、「歪められた歴史教育」を正し、受け継がれてきた日本人の道徳観を次代に繋ぐ役目もまた本校には委ねられているという重みも感じています。それらのあらゆる点で、皇學館の建学の精神はこれからの日本、そして日本人の教育に不可欠なものだと思います。しかし、本校にも改革を必要とする諸点があります。本校の存在は日本に唯一のものであり、「令旨」に述べられた内容を常に時代に即した新しい言葉で語り継ぎ、「万機公論に決すべし」の覚悟で改革と教育に邁進する所存です。今後とも、皆様のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

平成20年 3月 卒業生進路状況

国立大学

- 北海道教育大学
- 東京芸術大学
- 横浜国立大学
- 福井大学
- 信州大学
- 名古屋大学
- 三重大学
- 京都教育大学
- 鳥根大学
- 高知大学
- 大分大学

公立大学

- 金沢美術工芸大学
- 都留文科大学
- 愛知県立大学
- 愛知県立芸術大学
- 三重県立看護大学
- 大阪府立大学

私立大学

- 獨協大学
- 青山学院大学
- 國學院大学
- 国士館大学
- 駒澤大学
- 昭和女子大学
- 専修大学
- 拓殖大学
- 中央大学
- 東海大学
- 日本大学
- 法政大学
- 明治大学
- 明治学院大学
- 明星大学
- 早稲田大学
- 駒沢女子大学
- 神奈川大学
- 金沢工業大学

- 名古屋経済大学
- 名古屋学芸大学
- 愛知大学
- 愛知学院大学
- 愛知工業大学
- 愛知淑徳大学
- 金城学院大学
- 稲山学園大学
- 大同工業大学
- 中京大学
- 中京女子大学
- 中部大学
- 名古屋外国語大学
- 名古屋学院大学
- 名古屋商科大学
- 名古屋女子大学
- 藤田保健衛生大学
- 南山大学
- 日本福祉大学
- 名城大学
- 日本赤十字豊田看護大学

- 皇學館大学
- 鈴鹿医療科学大学
- 三重中京大学
- 四日市大学
- 鈴鹿国際大学
- 四日市看護医療大学
- 長浜バイオ大学
- 京都外国語大学
- 京都産業大学
- 京都学園大学
- 京都女子大学
- 京都薬科大学
- 京都橘大学
- 同志社大学
- 同志社女子大学
- 京都ノートルダム女子大学
- 佛教大学
- 立命館大学
- 龍谷大学
- 大阪学院大学
- 大阪電気通信大学

- 大阪薬科大学
- 関西大学
- 関西外国語大学
- 近畿大学
- 摂南大学
- 帝塚山学院大学
- 阪南大学
- 桃山学院大学
- 畿央大学

- 関西医療大学
- 関西学院大学
- 甲南女子大学
- 神戸女子大学
- 武庫川女子大学
- 岡山理科大学

国立大学院

- 防衛大学院

平成20年 3月 卒業生進路一覧表

進路	男子	女子	合計
四年制大学	151	132	283
短期大学	1	18	19
専門学校	17	40	57
就職	9	4	13
進学準備	10	6	16
合計	188	200	388

平成20年度 同窓会役員名簿

学内	会計監査	幹事	幹事	副会長	副会長	会長
齋藤 愛美 (12期・事務室)	林 裕明 (12期)	森 大亮 (18期)	石黒 源 (11期)	浅野 敦 (13期)	山本 徹人 (13期)	坂田 巧 (1期)
中西 由佳 (31期)	丸田 衛 (2期)	斎田 聖生 (16期)	北村 裕彦 (14期)	木本 博文 (14期)	山本 徹人 (13期)	山本 徹人 (13期)
尾上誠一郎 (22期)	里中 富貴 (32期)	元坂 桐子 (16期)	山本 雅則 (15期)	浅野 敦 (13期)	山本 徹人 (13期)	山本 徹人 (13期)
伊藤 朝子 (22期)	加藤 晴哉 (31期)	中村憲太郎 (24期)	北村 裕彦 (14期)	浅野 敦 (13期)	山本 徹人 (13期)	山本 徹人 (13期)
岩崎 眞理 (13期)	里中 富貴 (32期)	森 大亮 (18期)	石黒 源 (11期)	浅野 敦 (13期)	山本 徹人 (13期)	山本 徹人 (13期)
相原 誠 (7期)	丸田 衛 (2期)	斎田 聖生 (16期)	北村 裕彦 (14期)	浅野 敦 (13期)	山本 徹人 (13期)	山本 徹人 (13期)
西井 栄治 (3期)	林 裕明 (12期)	森 大亮 (18期)	石黒 源 (11期)	浅野 敦 (13期)	山本 徹人 (13期)	山本 徹人 (13期)
(同補佐) 田中美保子 (事務長)	林 裕明 (12期)	森 大亮 (18期)	石黒 源 (11期)	浅野 敦 (13期)	山本 徹人 (13期)	山本 徹人 (13期)
(事務局長) 中村 貴史 (4期・教頭)	林 裕明 (12期)	森 大亮 (18期)	石黒 源 (11期)	浅野 敦 (13期)	山本 徹人 (13期)	山本 徹人 (13期)

新任の先生方

・養護助教諭	中西美沙子
・常勤講師	藤原 覚
・学校長	大島 謙
・常勤講師	高倉 伸介
・常勤講師	小林 祐介
・常勤講師	吉村 有史

ご退職された恩師

・学校長	中村 正昭 (在職4年)
・地歴科教諭	三輪 尚信 (40年)
・理科科教諭	伊藤 千鶴 (36年)
・体育科教諭	橘 泰夫 (35年)
・常勤講師	前村 治美
・常勤講師	北川 文男
・常勤講師	岩脇 直也

「同窓会」〜三十年の時を越えて〜

木本博文（第十四期生）

「こんなんやったらあかんやろ」それは、そこに集まったメンバーの誰からともなく出た言葉であった。そう、それは昨年夏におこなわれた皇高同窓会総会の懇親会でのことであった。

我々、十四期は本部役員二名を含む計六名での参加、大勢で盛り上がりつつある他の期のメンバーを後目に前述の言葉が発せられたのである。

「こんなんやったらあかんやろ」に実行委員、クラス幹事が集合、すでにプチ同窓会の様相を呈していた。議事を進めようとするのだが、昔話に花が咲き、会議は脱線に次ぐ脱線、しかしそれもまた楽しからずやである。

まずは、時間、場所である「みんなが集まれるベストの日」を設定であるが、出足の悪さから、一月二日、三日はすでにこの会場も押さえられており、一月一日からうじて地元ホテルを押さえることが出来たのである。次ぎに、一番重要な同窓生への告知である。

あるが、一部クラスの合同メンバー、あるいは有志という恰好のものではなかったと聞く。恥ずかしなから、私も高校卒業後、同窓会と呼ばれるものには一度も参加させていたことが無かった。昭和五十四年度卒、まさに来年（平成二十年）で、卒業三十周年である。早速、懇親会に参加した六名のメンバーで実行委員会を立ち上げた。みんなの想いは三十周年記念同窓会の大成功と「一人でも多くの同級生に会いたい」そんな思いで一杯であった。

まずは、三年時のクラスから各二名の代表幹事を指名、みんな最初は驚いたものの懐かしさも相俟って、快く幹事の職を引き受けてくれることになった。後日、市内ファミリールストラ

幸い、我々十四期には、桂米朝門下直弟子「桂勢朝」こと、中島勝がいるではないか、もちろんこの同窓会に参加することは確実済みであり、彼を実行委員長にすることで、この同窓会に話題性を持たそうと考えたのである。

中島にその事を告げ、十月某日伊勢「大喜」で彼が主催の十四期同窓会実行委員会を開催する運びに、これを前もってプレスリリースしたところ、当日は、新聞社二社と後日地元ケーブルテレビが取り上げていただき、それなりの効果を得たのであった。

しかし、やはり最後は人海戦術、往復ハガキが帰ってこないメンバーに対し、全員で電話攻勢、月二回ペースの実行委員会に、どんどん新しいメンバーが増えていき、確実に同窓会参加者が増えていった。まさに同級生の輪が伝播していく様子が手に取るようにわかり、本当に嬉しかった。月日が過ぎるのはあつと言う間である。

いよいよ、緊張の同窓会当日である。恩師橋泰夫先生も早々の会場入り、嬉しかった。日にちの設定あるいは努力の足りない部分もあったのだろう、当日は60名の参加となった。しかしながら本当に三十年ぶりに会う懐かしい顔、顔、この日ばかりは実行委員達の緊張も取れ、みんな三十年前の素直な？高校生に戻ったのである。

同窓会、二次会とも大盛況の内々に終わり、我々実行委員会の役目も終わった。後日「カラオケ」や「ゴルフ」「飲み会」などで、同窓生達が大いに盛り上がりつつあると報に接すると、本当に今回同窓会を開催したのは間違いない無かつたと大いに自己満足している。

全ての基本は家庭に

駒田 具夫（二期生・暁高等学校長）

私は、皇高二年の時に教師になりたいという志を得、皇大を卒業してすぐに教職につくことができた。爾来約四十年の教員生活の中で「皇高の時に立てた志を忘れていないか。皇高時代の教えを違えていないか。」ということを常に問いかけてきた。しかし最近秋葉原の事件など異常な出来事が頻繁に起きているのを見て「どうしたらよいのか。」と、教育者としての責任を痛感している。人を信用することが出来ない欺瞞に満ちた世の中。目標となり尊敬する人がいない。結婚式は仲人も立てず、信じてもない教会での挙式や人前結婚が流行り、家を建てても地鎮祭もしない。いつの間にか神仏よりも人が偉くなってしまった。

最後に、他の期の皆さんも是非、同窓会を開催することをお勧めします。きっと、素晴らしい出会いがあると思います。

昔父親には威厳があった。母親の手に負えない子供でも父親に叱られると大人しくなった。学校の先生やお巡りさんも怖かった。その上には、仏様や神様がいて「罰が

いただいた全てのみなさんに心よりお礼を申し上げ結びとさせていただきます。

四川大地震に続き岩手・宮城内陸地震という大きな地震が起きた。阪神大震災の時私は三雲町のPTA連合会で被災地に行き水を手渡すボランティアをした。受け取った方々は「有難う」と感謝して下さった。「生きていてだけで感謝しなければいけない」と言う気持ちから人間が自然や神の恵みを受けて生かされている存在だということと、人間として生きる全ての基本が家庭にあるということを考えていこうと思っっている。

＊ ＊ ＊

全国の頂点に挑む剣道部

男子剣道部は、昨年のインターハイで全国のベスト8入りを果たした。昭和五十六年の初出場以来九度目の全国大会で予選リーグを突破しての快挙であった。今年も去る五月の県総体で個人戦とともに団体優勝し、インターハイへの出場権を獲得した。個人戦に優勝した小島剛正将のもと、二年連続十回目の挑戦となる今年は、さらに頂点に挑む大会となる。

全国総体に出場する部

剣道部

男子団体戦
同 個人戦

小嶋 剛史 (三年)

柔道部

男子団体戦
同 個人

100 kg級 菱田 昇馬 (三年)
81 kg級 山下 大輔 (二年)
73 kg級 中川 裕喜 (三年)

新体操部

個人
男子個人戦
女子個人戦

長谷川晃司 (二年)
藤田 絢子 (二年)
太田 怜子 (三年)
松本 陽奈 (二年)
田中 僚 (二年)
笹木 雄作 (二年)

東海大会に出場する部

陸上競技部

走幅跳・100m障害
100m走

森本 詞織 (三年) 走幅跳 中村 志穂 (二年)
山本ひかる (三年) 棒高跳 森 祐斗 (三年)
田中 僚 (二年)

男子バレーボール部

男子400mR・女子400mR

長谷川晃司 (二年) 太田怜子 (三年) 松本陽奈 (二年)

卓球部

男子団体戦
個人戦

小嶋 剛史 (三年)

剣道部

男子団体戦
同 個人戦

100 kg級 菱田 昇馬 (三年)

柔道部

男子団体戦
同 個人戦

81 kg級 山下 大輔 (二年)



皇學館高等学校

創立五十周年記念事業への取組み

第一期生百六十名を迎えて母校皇學館高等学校が産ぶ声をあげたのが昭和三十八年。半世紀を数える平成二十五年には、創立五十周年を迎えることとなります。

昨年三月、新武道館および中学校特別教室棟が完成しましたが、これは五十周年記念事業の一環として後援会の支援をうけたこの事業で、同窓会としても今後実行される記念事業に積極的に関わり、五十年という節目の年を共に祝いしたいと思っています。

高校内に設置された記念事業委員会は、募財活動・記念誌編纂・記念式典行事の三部構成からなり、今後それぞれで具体的な提案が進められてゆくことになっています。その事業の全体予算は約四千万円で、そのうち二千万円を募財目標額としています。募財委員長に坂田同窓会長、副委員長に木本博文さん(14期)と私(山本)が当ることになりました。

私ども同窓会としても、五十年の伝統をふまえさらなる母校の発展に寄与したいと念願しております。卒業生をはじめ、在校生、学校関係者、地域で支えていただいた皆様方など、この五十年を共に歩んだ方々が、共に感謝と喜びを分かちあい、創立五十周年を盛り上げてゆかねばならないと思います。同窓生の皆さま方の熱いご支援をよろしくお願い申し上げます。

同封パンフレットをご覧ください。
(副会長 13期 山本徹人)

同窓会名鑑の注文ハガキ

「皇學館高等学校同窓名鑑」の出版というふれこみで、予約を調査カードをかねた往復葉書が同窓生のもとに送付されているという情報が苦情とともに同窓会事務局に寄せられています。皇學館高等学校同窓会はこの件に全く関与していませんし、同窓生名簿の発刊予定もありませんので、お知らせしておきます。

同窓会の開催を支援します!

同窓会本部では、よりたくさんの方々の年度会等を開催していただくため、支援金制度を設けています。支援金のお渡しに際しましては、当日の名簿・集合写真等の提出をお願いしております。開催の予定がございましたら、事前に本部(学校事務局)までご相談ください。

- 支部会の開催……………五〇、〇〇〇円
- 年度会の開催……………三〇、〇〇〇円
- クラス会の開催……………一〇、〇〇〇円

事務室からのお願い

卒業証明書・成績証明書・調査書等が必要な場合は事前に電話連絡をお願いします。突然、来校されても、卒業証明書を除くほかの書類については、翌日以降の発行になります。即日発行はできませんので、その点ご注意ください。

受付時間

月～金 午前8:30～午後4:00
土 午前8:30～午後12:00
連絡先 皇學館高等学校事務室
☎0596(22)0205